

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32024	X-21-B-1-320244	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年	
韓国語 1 bB	吉澤 文寿			【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

韓国・朝鮮は日本に最も近い国である。言語も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはもっとも習得しやすい外国語といえる。この授業では、慶熙大学のテキストを用いた2コマの授業を補強するために、日本で出版されたテキストを用いて、文法を中心に、日本語を母語とする者の特性を生かした言語学習を目指す。この講義では前半で文字と発音について学習する。ただし、すでに文字および発音を習得している学生のみで構成されるクラスの場合、その段階に合わせた講義内容に変更することがある。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】ガイダンス／【文字と発音編】第1課 ハングル・母音 【前・後】ハングル・母音（予習・復習各1時間）</p> <p>第2回 【授】第2課 子音・合成母音（1） 【前・後】子音・合成母音（1）（予習・復習各1時間）</p> <p>第3回 【授】第3課 合成母音（2） 【前・後】合成母音（2）（予習・復習各1時間）</p> <p>第4回 【授】第4課 終声 【前・後】終声（予習・復習各1時間）</p> <p>第5回 【授】第5課 表記・漢字語 【前・後】表記・漢字語（予習・復習各1時間）</p> <p>第6回 【授】発音の変化 【前・後】発音の変化（予習・復習各1時間）</p> <p>第7回 【授】【本編】第1課 저는 박태현입니다.（1） 〈キャンパスで簡単な自己紹介をする〉 【前・後】-는, -(이)습니다/십니까?, -입니다, -라고 합니다.（予習・復習各1時間）</p> <p>第8回 【授】第1課 저는 박태현입니다.（2） 〈キャンパスで簡単な自己紹介をする〉 【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）</p>	<p>第9回 【授】第2課 그것이 무엇입니까?（1） 〈物についてたずねる、答える〉 【前・後】-가/이-, 指示表現, 무엇（予習・復習各1時間）</p> <p>第10回 【授】第2課 그것이 무엇입니까?（2） 〈物についてたずねる、答える〉 【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）</p> <p>第11回 【授】第3課 이젠 우리 가족 사진이에요.（1） 〈家族を紹介する〉 【前・後】-예요 / 이에요, -(이)세요, -가/이 아니에요（予習・復習各1時間）</p> <p>第12回 【授】第3課 이젠 우리 가족 사진이에요.（2） 〈家族を紹介する〉 【前・後】-요 / 요?, 先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）</p> <p>第13回 【授】第4課 저 건물 뒤에 있습니다.（1） 〈場所や位置をたずねる〉 【前・後】여기/거기/저기/어디, 있습니다/없습니다, 예, -하고（予習・復習各1時間）</p> <p>第14回 【授】第4課 저 건물 뒤에 있습니다.（2） 〈場所や位置をたずねる〉 【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）</p> <p>第15回 【授】まとめ（確認テスト） 【前・後】予習・復習各1時間</p> <p>第16回 【授】予備日 【前・後】予習・復習各1時間</p>
--	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							80
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

出席が2/3以上の者に確認テストの受験資格を与える。成績は確認テスト、その他の授業中の小テスト、宿題、授業態度などにより評価する。宿題及び小テストは採点后、授業中に返却し、解説する。

教科書参考書

松崎真日、熊木勉、金昴京、丁仁京、李秀英『韓国語教本 ハングルマダン』朝日出版社、2017年（2,500円＋税）

受講に当たっての留意事項

基礎から始める外国語なので、とくに初めて韓国語を学ぶ学生は学習項目を着実に習得してほしい。文字や発音の習得を確認するための小テスト、そして宿題を随時出したい。

学習到達目標

言葉に親しみつつ、話す、聞く、書く、読むという基礎的な言語能力の習得を目標とする。そして、習得した言語をもって、みずからのコミュニケーションに活用することを意識しながら学んでほしい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32024	X-21-B-1-320244	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年	
韓国語 1 bA	川上 洋子			【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

韓国・朝鮮は日本に最も近い国である。言語も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはもっとも習得しやすい外国語といえる。この授業では、慶熙大学のテキストを用いた2コマの授業を補強するために、日本で出版されたテキストを用いて、文法を中心に、日本語を母語とする者の特性を生かした言語学習を目指す。この講義では前半で文字と発音について学習する。ただし、すでに文字および発音を習得している学生のみで構成されるクラスの場合、その段階に合わせた講義内容に変更することがある。

各回毎の授業内容

第1回

【授】ガイダンス／【文字と発音編】第1課 ハングル・母音
【前・後】ハングル・母音（予習・復習各1時間）

第2回

【授】第2課 子音・合成母音（1）
【前・後】子音・合成母音（1）（予習・復習各1時間）

第3回

【授】第3課 合成母音（2）
【前・後】合成母音（2）（予習・復習各1時間）

第4回

【授】第4課 終声
【前・後】終声（予習・復習各1時間）

第5回

【授】第5課 表記・漢字語
【前・後】表記・漢字語（予習・復習各1時間）

第6回

【授】発音の変化
【前・後】発音の変化（予習・復習各1時間）

第7回

【授】【本編】第1課 저는 박태현입니다.（1）
〈キャンパスで簡単な自己紹介をする〉
【前・後】-는, -(으)십니다/십니까?, -입니다, -라고 합니다.（予習・復習各1時間）

第8回

【授】第1課 저는 박태현입니다.（2）
〈キャンパスで簡単な自己紹介をする〉
【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）

第9回

【授】第2課 그것이 무엇입니까?（1）
〈物についてたずねる、答える〉
【前・後】-가/이-, 指示表現, 무엇（予習・復習各1時間）

第10回

【授】第2課 그것이 무엇입니까?（2）
〈物についてたずねる、答える〉
【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）

第11回

【授】第3課 이젠 우리 가족 사진이에요.（1）
〈家族を紹介する〉
【前・後】-예요 / 이에요, -(이)세요, -가/이 아니에요（予習・復習各1時間）

第12回

【授】第3課 이젠 우리 가족 사진이에요.（2）
〈家族を紹介する〉
【前・後】-요 / 요?, 先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）

第13回

【授】第4課 저 건물 뒤에 있습니다.（1）
〈場所や位置をたずねる〉
【前・後】여기/거기/저기/어디, 있습니다/없습니다, 예, -하고（予習・復習各1時間）

第14回

【授】第4課 저 건물 뒤에 있습니다.（2）
〈場所や位置をたずねる〉
【前・後】先週の学習内容を深める（予習・復習各1時間）

第15回

【授】まとめ（確認テスト）
【前・後】予習・復習各1時間

第16回

【授】予備日
【前・後】予習・復習各1時間

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							80
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

出席が2/3以上の者に確認テストの受験資格を与える。成績は確認テスト、その他の授業中の小テスト、宿題、授業態度などにより評価する。宿題及び小テストは採点后、授業中に返却し、解説する。

教科書参考書

松崎真日、熊木勉、金昴京、丁仁京、李秀英『韓国語教本 ハングルマダン』朝日出版社、2017年（2,500円＋税）

受講に当たっての留意事項

基礎から始める外国語なので、とくに初めて韓国語を学ぶ学生は学習項目を着実に習得してほしい。文字や発音の習得を確認するための小テスト、そして宿題を随時出したい。

学習到達目標

言葉に親しみつつ、話す、聞く、書く、読むという基礎的な言語能力の習得を目標とする。そして、習得した言語をもって、みずからのコミュニケーションに活用することを意識しながら学んでほしい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習